



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社中央倉庫 上場取引所 東  
コード番号 9319 URL <https://www.chuosoko.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 木村 正和  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 山口 治彦 TEL 075-313-6151  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,794	7.0	611	△0.7	785	△3.7	527	△3.7
2023年3月期第1四半期	6,353	7.6	615	17.4	816	33.7	547	39.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 745百万円 (69.6%) 2023年3月期第1四半期 439百万円 (27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	27.77	-
2023年3月期第1四半期	28.86	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	55,549	43,270	77.4
2023年3月期	56,152	42,830	75.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 43,006百万円 2023年3月期 42,566百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	12.00	-	16.00	28.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	13.00	-	17.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	13,680	6.5	1,220	3.7	1,360	△3.3	900	△6.2	47.41
通期	27,500	6.3	2,300	9.1	2,580	6.0	1,700	△0.5	89.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	19,064,897株	2023年3月期	19,064,897株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	81,530株	2023年3月期	81,530株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	18,983,367株	2023年3月期1Q	18,972,388株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類見直しによる行動制限の緩和により、個人消費や設備投資などが持ち直し、回復の動きが見られる一方、ウクライナ情勢の長期化などに起因するエネルギーや原材料価格の高騰による物価上昇が続くなど、先行き不透明な状況が続いております。

物流業界におきましても、このような経済情勢を受け一部に荷動きの回復傾向がみられるものの、人件費や燃料価格の高止まりなどによるコスト増加もあり、厳しい経営環境で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは第7次中期経営計画「Let's TRY! 2024」の2年度目として、自ら能動的に行動する「自身にTRY!」、挑戦する風土を創って、分かち合う「組織でTRY!」、社会に応える・つなげる「社会へTRY!」の3つのTRY!に取組み、施策展開を行っております。

具体的には、滋賀県大津市において新たな物流拠点となる滋賀支店大津営業所を2023年6月に開設し、また、豊通ペトリサイクルシステムズ株式会社の物流取扱量の拡大に継続して取り組んでおります。加えて、2023年1月に子会社化した株式会社テスパックとのシナジー効果による梱包業のさらなる強化にも注力しております。

併せて、汎用業務の集約を目的とした事務センターの拠点集約を進めるとともに、現場作業のデジタル化、業務の効率化、業務品質の向上に継続して取り組んでおります。さらに、環境に配慮したグリーン経営の推進に取り組むとともに、サステナビリティ基本方針に基づきサステナビリティ委員会及びサステナビリティ推進委員会の活動などを通じ、持続的な成長と企業価値向上を目指し、サステナビリティを巡る課題に具体的に取組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は6,794百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は新たに子会社となった株式会社テスパックの利益が加わったものの、燃料・動力費の高止まりに加え、滋賀支店大津営業所開設に伴い保管器具や備品の費用、減価償却費が増加したことなどもあり611百万円（前年同期比0.7%減）となりました。また、経常利益は政策保有株式の縮減などにより受取配当金が減少したことなどもあり785百万円（前年同期比3.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は527百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （国内物流事業）

倉庫業におきましては、自社倉庫及び再寄託先も含めた貨物保管残高は前年同期に比し増加しましたが、入出庫高は荷動きの低下により減少しました。また、運送業につきましては、入出庫高の減少を、輸送付随業務等への取り組みなどによる保管外貨物輸送量の増加がカバーし、国内貨物輸送取扱量は前年同期に比し増加しました。

これらの結果、国内物流事業の営業収益は5,442百万円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益は、滋賀支店大津営業所開設に係る費用等が増加したことなどから628百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

#### （国際貨物事業）

通関業におきましては、取扱数量は、輸出、輸入ともに前年同期に比し減少しました。梱包業におきましては、取扱量は新たに子会社となりました株式会社テスパックの取扱高も加わったこともあり前年同期に比し増加しました。

これらの結果、国際貨物事業の営業収益は、株式会社テスパックの損益が加わったことなどから1,310百万円（前年同期比13.4%増）、セグメント利益は138百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

#### （不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては、京都梅小路地区宿泊施設の賃貸を開始したことなどに伴い、前連結会計年度より報告セグメントとして区分しております。賃貸不動産物件について、前年同期と変更はありません。

不動産賃貸事業の営業収益は89百万円（前年同期比増減なし）、セグメント利益は新たに費用として固定資産税等が発生したことなどから38百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

なお、物流用途不動産の賃貸につきましては、従来通り国内物流事業セグメントに区分しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### ① 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ602百万円減の55,549百万円となりました。これは主に、滋賀支店大津営業所建築工事竣工による本資産勘定への振替により固定資産の建物及び構築物が2,646百万円、投資有価証券が評価益の増加により292百万円、それぞれ増加しましたが、流動資産の現金及び預金が1,542百万円、固定資産の建設仮勘定が2,238百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,042百万円減の12,279百万円となりました。これは主に、固定負債の繰延税金負債が198百万円増加しましたが、流動負債の支払手形および営業未払金が185百万円、未払法人税等が391百万円、その他に含まれております未払消費税等が388百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ440百万円増の43,270百万円となりました。これは主に、利益剰余金が223百万円、その他有価証券評価差額金が211百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.6ポイント増の77.4%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,543百万円（31.4%）減少し、当第1四半期連結会計期間末には3,379百万円となりました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金は133百万円の減少（前年同期は868百万円の増加）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益785百万円、減価償却費409百万円であります。また、主な減少要因は、前払費用等の増加によるその他の資産の増加350百万円、未払消費税等の減少389百万円、法人税等の支払481百万円であります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金は1,093百万円の減少（前年同期は1,386百万円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,023百万円であります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金は317百万円の減少（前年同期は407百万円の減少）となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入180百万円であります。主な減少要因は、配当金の支払304百万円、長期借入金の返済による支出175百万円であります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、2023年5月12日発表の業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,632,040	7,089,682
受取手形	325,746	334,247
営業未収入金	4,755,076	4,512,839
貯蔵品	35,421	34,460
その他	316,312	699,155
貸倒引当金	△1,054	△858
流動資産合計	14,063,542	12,669,525
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,644,995	18,291,719
機械装置及び運搬具（純額）	663,498	795,012
土地	12,463,472	12,463,472
リース資産（純額）	787,059	779,570
建設仮勘定	2,265,422	26,867
その他（純額）	125,672	141,853
有形固定資産合計	31,950,121	32,498,496
無形固定資産		
のれん	51,918	50,064
その他	81,673	78,976
無形固定資産合計	133,592	129,040
投資その他の資産		
投資有価証券	9,451,951	9,744,895
繰延税金資産	46,223	22,386
退職給付に係る資産	162,588	165,989
その他	345,554	320,819
貸倒引当金	△1,419	△1,419
投資その他の資産合計	10,004,898	10,252,672
固定資産合計	42,088,611	42,880,208
資産合計	56,152,154	55,549,734

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,897,371	1,711,795
短期借入金	3,070,000	3,070,000
1年内返済予定の長期借入金	698,746	715,996
リース債務	84,335	90,211
未払法人税等	488,179	96,883
賞与引当金	333,463	145,640
役員賞与引当金	41,300	9,500
その他	1,269,520	840,723
流動負債合計	7,882,916	6,680,750
固定負債		
長期借入金	2,698,676	2,686,302
社債	100,000	100,000
リース債務	825,378	813,021
繰延税金負債	1,190,957	1,389,033
退職給付に係る負債	160,547	166,348
その他	463,624	443,917
固定負債合計	5,439,184	5,598,622
負債合計	13,322,100	12,279,373
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	33,755,536	33,979,000
自己株式	△87,008	△87,008
株主資本合計	38,666,630	38,890,093
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,745,615	3,956,837
為替換算調整勘定	13,601	25,018
退職給付に係る調整累計額	140,896	134,368
その他の包括利益累計額合計	3,900,113	4,116,224
非支配株主持分	263,309	264,043
純資産合計	42,830,053	43,270,361
負債純資産合計	56,152,154	55,549,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	6,353,123	6,794,905
営業原価	5,543,315	5,965,501
営業総利益	809,807	829,404
販売費及び一般管理費	194,256	218,378
営業利益	615,550	611,025
営業外収益		
受取利息	18	12
受取配当金	202,881	188,414
社宅使用料	3,936	3,924
持分法による投資利益	3,671	—
その他	9,871	6,347
営業外収益合計	220,379	198,698
営業外費用		
支払利息	16,603	21,549
持分法による投資損失	—	706
その他	3,053	1,761
営業外費用合計	19,657	24,016
経常利益	816,273	785,707
特別利益		
固定資産売却益	278	1,033
特別利益合計	278	1,033
特別損失		
固定資産売却損	718	932
固定資産除却損	297	562
特別損失合計	1,015	1,494
税金等調整前四半期純利益	815,536	785,246
法人税、住民税及び事業税	176,181	115,216
法人税等調整額	86,841	138,605
法人税等合計	263,023	253,821
四半期純利益	552,512	531,424
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,030	4,227
親会社株主に帰属する四半期純利益	547,482	527,197



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	552,512	531,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,652	208,987
退職給付に係る調整額	△6,075	△6,528
持分法適用会社に対する持分相当額	5,670	11,417
その他の包括利益合計	△113,057	213,876
四半期包括利益	439,454	745,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,676	743,307
非支配株主に係る四半期包括利益	3,778	1,993

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	815,536	785,246
減価償却費	358,008	409,214
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△41	△196
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△157,711	△187,823
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,200	△31,800
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9,180	△7,188
受取利息及び受取配当金	△202,899	△188,426
支払利息	16,603	21,549
持分法による投資損益 (△は益)	△3,671	706
為替差損益 (△は益)	△20	△11
固定資産除却損	297	562
固定資産売却損益 (△は益)	439	△101
営業債権の増減額 (△は増加)	165,547	233,736
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,502	961
その他の資産の増減額 (△は増加)	83,653	△350,650
営業債務の増減額 (△は減少)	△56,563	△185,576
未払消費税等の増減額 (△は減少)	150,505	△389,744
その他の負債の増減額 (△は減少)	32,549	63,191
その他	—	1,749
<b>小計</b>	<b>1,156,351</b>	<b>175,398</b>
利息及び配当金の受取額	203,399	193,430
利息の支払額	△10,194	△21,001
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△481,125	△481,001
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>868,430</b>	<b>△133,173</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△3,650
定期預金の払戻による収入	—	2,400
有形固定資産の取得による支出	△1,381,325	△1,023,510
有形固定資産の売却による収入	1,437	3,930
有形固定資産の除却による支出	—	△69,500
その他	△7,041	△2,815
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,386,929</b>	<b>△1,093,145</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△10,000	—
長期借入れによる収入	—	180,000
長期借入金の返済による支出	△127,375	△175,124
リース債務の返済による支出	△2,763	△16,875
自己株式の取得による支出	△47	—
配当金の支払額	△265,756	△304,041
非支配株主への配当金の支払額	△1,260	△1,260
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△407,201</b>	<b>△317,300</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△925,680	△1,543,608
現金及び現金同等物の期首残高	3,726,026	4,922,940
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,800,345	3,379,332

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際貨物事業	不動産賃貸事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,017,364	1,155,327	—	6,172,692	—	6,172,692
その他の収益	91,089	—	89,340	180,430	—	180,430
外部顧客への営業収益	5,108,454	1,155,327	89,340	6,353,123	—	6,353,123
セグメント間の内部営業収益又は振替高	48,533	—	—	48,533	△48,533	—
計	5,156,988	1,155,327	89,340	6,401,656	△48,533	6,353,123
セグメント利益	636,218	119,198	44,760	800,177	△184,627	615,550

(注) 1. セグメント利益の調整額△184,627千円には、セグメント間取引消去31千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△184,658千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際貨物事業	不動産賃貸事業	計		
営業収益						
顧客との契約から生じる収益	5,306,059	1,310,636	—	6,616,695	—	6,616,695
その他の収益	88,869	—	89,340	178,210	—	178,210
外部顧客への営業収益	5,394,928	1,310,636	89,340	6,794,905	—	6,794,905
セグメント間の内部営業収益又は振替高	47,751	—	—	47,751	△47,751	—
計	5,442,680	1,310,636	89,340	6,842,657	△47,751	6,794,905
セグメント利益	628,077	138,623	38,458	805,158	△194,133	611,025

(注) 1. セグメント利益の調整額△194,133千円には、セグメント間取引消去△27千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△194,106千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。